

「よさこい祭りの日」宣言

よさこい祭りは、市民の健康と繁栄を祈願し、また商店街の振興を促進するため、昭和29年8月10日に750人の踊り子の演舞により始まりました。

進取の気風に富んだ県民性を反映した祭りは、絶えず新しいものを取り入れ変化し続けてきました。

また、老若男女、国籍を問わず様々な方が参加する踊りは皆に感動を与えるとともに、観覧客とも一体となることにより、多くの縁を紡いできました。

さらに、よさこいは全国200カ所以上の祭りやイベントで演舞され、海外でも多くの国や地域で踊られるなど世界的な広がりを見せています。

今や、よさこい祭りは、踊り子やチームをはじめ競演場や演舞場に関わる多くの方々の半世紀を超える汗と情熱により、2万人の踊り子が参加する高知県を代表する祭りに発展しました。

私たちはあらためてよさこい祭りを継承、発展させてきた先人達の労苦に思いを馳せ、よさこい祭りを未来へとつないでいくため、

ここに8月10日を「よさこい祭りの日」とすることを宣言します。

よ さ こ い 祭 振 興 会
よ さ こ い 祭 り 競 演 場 連 合 会
高 知 市 観 光 協 会
高 知 市
高 知 県
よ さ こ い チ ー ム